

開催報告

土木学会平成 17 年度全国大会(第 60 回年次学術講演会)の報告

太陽工業(株) 堀 田 敦

土木学会平成 17 年度全国大会が、平成 17 年 9 月 7 日(水)～9 日(金)の 3 日間早稲田大学西早稲田キャンパスを会場として開催されました。大会では、論文発表のほかに特別講演、パネルディスカッション、パネル展示が行われました。

全国大会の際、ここ数年の間は会員ならびに広く一般の方を対象に全体討論会を行ってきました。今回全体討論会に代わって、都市部で顕在化している各種の課題を防災、都市計画・都市政策、環境の 3 分野に分け、文化と自然の再構築としての都市再創造の観点から、どのような施策が重要で緊急であるかをそれぞれ専門の第一線の方々から御提言いただき、コーディネーターを交えてパネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションおよび三谷浩土木学会長による特別講演は、早稲田大学のシンボルともいえる大隈講堂で行われました。大隈講堂は、早稲田大学の創立者である大隈重光公を記念して建設された建造物です。

また、パネル展示は大会に参加する研究者や技術者だけでなく、市民の方々にも興味をもってもらえるよう、大会のテーマである「日本の課題－都市再創造のための提言－」に沿った幅広い視点から新技術や特徴のある技術などを紹介した内容でありました。

ジオシンセティックス関連の論文発表については、各セッションのテーマだけにとらわれず、新しい技術や多岐にわたっての研究内容等の発表が行われました。

高度な経済社会水準に達した現在、土木技術者は人々の夢や希望をもてる新たな方策を提案する必要があると感じました。



会場入口付近状況



パネル展示状況